

【わかめのマイブーム】

「塩麩」

少し前にテレビで”塩麩が売れている”というのを見て、次の日買いにいってみると、売り切れになっていました。そうすると、なんとしても手に入れたいとあちこちお店を回りましたが、その日は結局手に入れることができませんでした。

それから暫くしてやっと買うことができました。テレビの影響力はすごいですね。

手に入れた塩麩を野菜に漬けて簡単浅漬け、唐揚げの下味に(するとお肉が柔らかくなりました)、ご飯を炊くときに少量、お味噌汁にも少量入れたりしています。醤油と塩麩を混ぜて魚につけてもいいそうです。

美味しい上に、酵素なので体に良いということなので、続けてみようと思います。

あと、今更ですが、柚子こしょうもはまっています♪♪



パンネーム わかめ



【プライド】

先日、紹介の紹介で武蔵村山の住宅の外装をやらせていただきました。そのお宅の両隣も塗装してからまだそれほど日にちが経っておらず、片方に至っては私が初めて見に行った時にまだ塗装中でした。

並んだ3件が3件とも違う業者が塗装するわけですから、三者三様になるのは必然ですし、見る人達もそれらを比べて見ると思いますが、私達は両隣が終わった後にやらせて頂いているので、当然、隣には負けられないという思いがありました。

もちろん、これは勝負ではないのですが、同じ塗装屋として他の方がきれいに出来ていると思われるわけにはいきません。

そんな中、喜べる出来事がありました。

当社の職人たちが雨戸の塗装について議論していたのです。



私達は普段、雨戸のガラリタイプは刷毛(はけ)で塗っています。雨戸に関しては、吹付けだと手早くきれいに仕上がるのですが、やはり塗料の飛散の可能性があり、リスクが高いので塗ってました。

しかし、今回は両隣が吹付けで仕上げてありました。さて、どうしよう？

職人たちの出した答えは、「多少風が吹いても飛び散らないように養生をしっかりとやって吹こう」でした。

この答えを自分たちで考え見つけ出したことがとても嬉しかったのです。その場、その時の最善を考えると、姿勢が感じとれました。

周りが見えきれいだから自分達もということではもちろんありませんが、これからもプライドを持ちつつ頑張りたいと思います。

さて、肝心の仕上げですが、ひいき目なしで見ても、当社が一番だと思えました。

【パートのつばやき】

今年は春の訪れが遅いように感じます。もうすぐ入学式シーズン。桜の開花が待ち遠しいです。満開の桜の下で入学できたらいいですね！

我が家も小・中学校の入学式を控え、ドキドキ・わくわくです。



【編集後記】

今号は少ない編集員の一人が体調不良により原稿遅れが生じ、皆さまへのお届けが若干遅れてしまいますが、ご理解ください。



外壁塗装・屋根塗装 地域密着の塗装店 神奈川県知事 許可 (般-21) 第75619号

彩色建美 有限会社 かわだや

住所 : 川崎市川崎区渡田山王町7-10

☎ : 044-223-8472

e-mail : info@kawadaya.com

ホームページ : で検索

<http://www.kawadaya.com/>

塗ってキレイに 塗って長持ち